

# 自立活動だより



令和5年度 県立鹿児島聾学校自立活動部  
第3号 文責 田中

## まだまだ暑い日が続きます

10月に入り、少しずつ涼しくなっていますが、夏の猛暑ほどではなくても、汗による補聴器や人工内耳の故障の心配は、まだまだ続きます。補聴器や人工内耳に不具合が出たときには、すぐに補聴器業者等に連絡しましょう。また、下記のことをしっかりと留意して、いつもいい状態での聴覚活用を心掛けましょう。

## いくつかチェックできるかな？家族の人と一緒にやってみよう！！

(できているものには、 しましょう！！)

- 毎日、補聴器や人工内耳を装着している。
- 毎朝、電池チェックをしている。
- 補聴器や人工内耳を高温多湿になる場所には置かないようにしている。
- 汗カバーを付けている。
- 雨や水で濡れそうな場合は、補聴器や人工内耳を外している。
- 使わないときは、乾燥ケースに入れて保管している。
- 電池は乾燥に弱いので、乾燥ケースには入れていない。
- 乾燥剤が役立っているかチェックをしている。
- 耳やイヤモールド、電池室は、定期的に掃除をしている。
- 補聴器や人工内耳の調子がおかしいと思ったら、補聴器については補聴器屋さんへ、人工内耳については病院へ、すぐに相談をしている。または、自活担当職員か担任へも連絡をしている。



いくつ、 できたかな？

## 自立活動 高等部の取組み

高等部の自立活動の時間では、これまでの学部で取り組んできた内容はもちろんのこと、より卒業後の生活を意識しながら、学習に取り組んでいます。

特に、「コミュニケーション」の学習は、様々な場面を想定して行っています。口話、筆談、身振り、手振り、ジェスチャー、手話など使えるものはすべて使って、自分の伝えたい事を、どうやって相手に伝えたら伝わりやすいか、自分が相手の言いたいことを理解するためには、どのようにするべきかを考えるよう指導をしています。

### 〈指導の様子〉



タブレットで、調べ学習や筆談をしています。



インターシップにおいて、打ち合わせの面接等の練習をしている様子です。文字起こしソフトを活用しています。



★ 卒業生の様子から

この夏休み中に、本校の理容科の卒業生のところに行ってきました。  
理容科の専攻科を卒業してから、鹿児島市の理容店に勤めていましたが、彼の祖父が経営されていた理容店を引退されるということで、今年の6月から自分のお店として祖父から店を引き継ぎ、リニューアルオープンしました。私は、鹿児島市の理容店に勤めているころにもよくカットモデルをしていたのですが、お店にはじめて行ってきました。

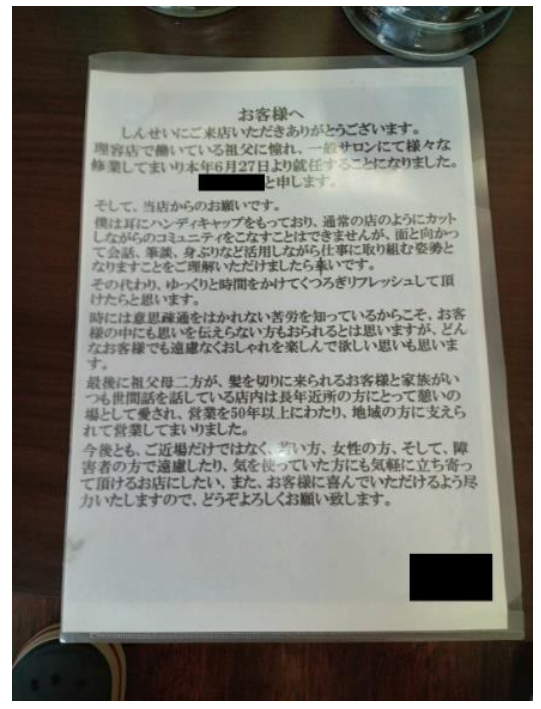
彼のお店に行ったところちょうど若い女性のカラーリングをしていました。あとで聞いたのですが、この女性は初めて彼のお店を利用されたようでした。

どのようにコミュニケーションをとっているのかなと様子を見ていたところ、ホワイトボードを活用して、筆談を行っていました。彼は、片耳人工内耳、片耳は補聴器を装着していて、簡単なやりとりなら口話でも可能なほどのきこえの程度ですが、お客様の要望や、彼自身の思いを確実に伝えるためには、筆談がいいと判断したようでした。学校に在籍していた頃から、あまり文章は得意な方ではありませんでしたが、彼の熱意は、十分相手に伝わっているようでした。カラーリングをしていた女性も楽しそうに、うれしそうに会話を楽しんでいる姿が、とても印象的でした。

右の画像は、彼が店先に書いていた文章です。間違いもありますが、気持ちの伝わるいい文章でした。今後も頑張ってもらいたいと思うことでした。

★ 手話だけ、口話だけ、筆談だけと、コミュニケーション方法を限定することなく、いろいろな方法を使って、コミュニケーションを図ることの大事さを改めて実感しましたし、何よりも相手に「伝えたいという気持ち」が一番大事だなど再認識できた夏休みでした。

↓ 栗野小学校前にあります。ぜひ、先輩が頑張っている様子を見に行ってみてください。



Hair salon しんせい  
住所 鹿児島県始良郡湧水町木場831-1